



小山台中学校だより

R04-04号 令和4年 7月11日(月)発行

- ◆発行 横浜市立小山台中学校 〈住所〉横浜市栄区小山台1-14-1
- ◆校長 三浦 昌彦 〈電話〉 892-7512
- ◆副校長 榎瀬 祥子 〈FAX〉 893-4638
- ◆教職員一同

◆学校教育目標

未来をたくましく
生きる力を育てます

- 自立
- 協働
- 挑戦

40周年記念体育祭が無事に終わりました



今年度の体育祭は学校創立40周年ということで記念体育祭となりました。今年度から保護者の観覧も可能となり、少しずつ従来の形の体育祭が戻ってきたように感じます。

当日は天気も曇りで暑くなりすぎず、体を動かすにはちょうど良い気候の中開催することができました。個人種目は生徒達一人ひとりが自分の持てる力を発揮することができました。また、今年の体育祭の見どころの一つであった「みんなでジャンプ」では各クラス白熱した姿が見られました。過去にも行っていたようですが、今年度から形を変えて新しい形式での大縄が始まりました。AグループとBグループの合計で学年ごとに勝敗を決めていきました。跳ぶのももちろん難しいですが、大縄の醍醐味は回し手のダイナミックな動きです。一生懸命回す姿に感動した生徒もいると思います。結果はさすが3年生、合計209回で3年2組がトップでした。

そして小山台中体育祭の目玉、「みんなで走ろう」では各学年素晴らしい走りを見ることができました。各クラス昼休みの練習や保健体育の授業でも思考を巡らせ、バトンパスの練習にも力を入れていました。当日もテークオーバーゾーン内で待つ位置も様々で、各クラスらしさが出た内容となり、1年生は青の4組、2年生は赤の3組、3年生は赤の1組が1位となりました。

すべての種目に生徒一人ひとりが本当に一生懸命に取り組み、仲間への声掛けや、他学年からの応援もあり、各色学年を超えて応援する姿も見られ、久しぶりに体育祭らしい光景を見ることができました。

保護者の皆様も応援ありがとうございました。タイムスケジュールがうまく読めずご迷惑をおかけしてしまうことがあり申し訳ありませんでした。今年度の経験を活かし、また来年度も今年度以上に盛り上がることのできる体育祭になるように学校全体で取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

3年 修学旅行

3年生は5月31日～6月2日に京都・奈良の修学旅行に行ってきました。1日目は奈良で班別自主研修、その後薬師寺で法話体験を行いました。2日目は京都市街地をタクシー見学。事前に各班で計画した見学場所を見てまわりました。3日目は保津川下りと嵐山散策を行いました。

3日間とも天候にも恵まれて、美しい景観を眺めることができました。下の感想にも書いてありますが、教科書で見るものとは違い、本物の迫力を感じることができ、大変貴重な経験をしてきたと思います。残り少ない中学校生活ですが、いろいろな場面での活躍と飛躍を期待します。



●実行委員長の感想△△

コロナ禍の中、行けるかどうか不安だった修学旅行でしたが、一人一人が普段から手洗いや消毒を心がけてくれたおかげで無事に行くことができよかったです。目標である「進緑～私ならではの思い出を～」を意識し、みんなで楽しい修学旅行にすることができて、実行委員長としてすごくうれしかったです。

修学旅行で2泊3日と短い間ですが、親元を離れて、改めて家族の支えのありがたさを感じました。一緒に準備をしてくださった先生方、修学旅行に笑顔で送り出してくれた家族への感謝の気持ちを持ち、日々生活していきたいです。

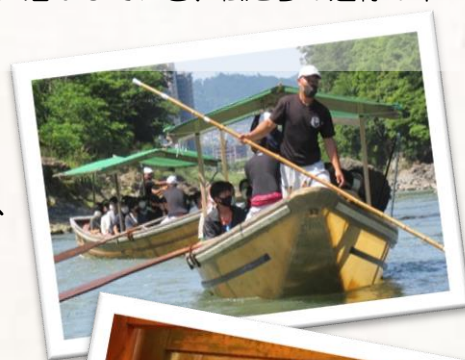
この修学旅行で学んだことを残り9か月の学校生活に活かしていき、私たちの進緑の木を大きく成長させていきたいです。

●生徒の感想△△

○コロナで今までいろんな行事が中止になっていた中、行くことができ本当によかった。初めて生で見る寺や神社、町の風景などの歴史を五感で感じる事ができた。楽しすぎてあっという間に終わってしまった。

○全ての出来事が新鮮でとても楽しかったです。友達との仲も深めることができとてもよかったです。時間ぎりぎりになってしまったこともあったけれど、みんなで協力して動くことができ、京都を楽しめました。

○実際にお寺や町並みを見て日本ってすごいなと感じた。今までは教科書でしか見たことがなかったから、実際に行ったことで色々なことを知れた。

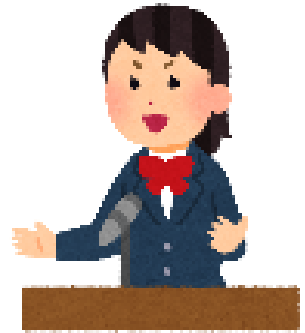


よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト

6月28日に「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 栄区 区審査会」が県立地球市民かながわプラザで開かれました。スピーチの共通テーマは「国際平和のために、自分がやりたいこと」で、SDGsに基づく17の視点の中からスピーチに盛り込む視点を選び、具体的な経験・体験をもとに自分の意見を述べるとともに、共通テーマにつながる具体的な夢や目標をスピーチします。

本校を代表して2年生が出場しました。SDGs12番目の視点「責任を持って消費すること」を選び、「満足な食事を世界に」というタイトルでスピーチを行いました。スピーチの中で、食材は買すぎず、買った食材は使い切ることが大切だと述べました。また、小学生のときに体験した米作りについても触れ、食材を生み出している生産者への感謝の気持ちを忘れずに食事をするのも大切だと述べました。落ち着いた態度で、聞いている一人ひとりに語りかけるように話していたのが印象的でした。

出場した生徒は栄区代表に選ばれ、7月22日に南公会堂で開かれる本選会に出場します。「満足な食事を世界に」という思いを、小山台中学校から世界に向けて発信します。



夏休みの学習について



39日間という長い夏休み、生徒の皆さんはどのように過ごすのでしょうか。習い事や部活動に一生懸命取り組んだり、友達と遊びに行ったり…、もちろん、学習のことも忘れてはいけません。長い期間の休みだからこそ、今までの復習にじっくり取り組んだり、弱点克服に時間をかけたりできます。計画的に、そして有意義に過ごせるようにしましょう。

また、今年度より夏休み自由課題がなくなりました。そこで、夏休みの宿題だけでなく、さまざまなコンクール等にも積極的に参加してみましょう。夏休みのしおりには学校に届いたコンクール等が紹介されていますし、それ以外でも調べてみればさまざまなコンクールが開催されています。自分の思いを文章にしたり、絵画にしたり、さまざまな方法で自分を表現してみてください。もしかしたら、何か新しい発見があるかもしれません。



小山台中学校ブロック 地域と学校の協働事業「総会」 6月30日(金)実施

2年間書面開催としておりました「総会」ですが、本年度は参加人数を制限させていただいて開催しました。ブロック内小中学校の取組についてのご報告のほか、地域、PTAの皆様からの情報、ご意見などをお話いただきました。限られた人数、短い時間の中ではありましたが、各校で行事等を工夫しながら実施している様子、環状3号線の工事完了に伴う交通量の増加について、地域の方の見守りのありがたさ、コロナ禍による体力の低下やマスク着用の影響、発生しているコバエの一種のこと、地域行事への取組についてなど、情報共有することができました。お集まりいただいた皆様、本当にありがとうございました。

少しずつできる部分から顔の見える関係を取り戻し、学校と地域との連携を進めていきたいと考えております。今後ご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

セクハラ相談窓口

横浜市ではセクハラ防止、被害の相談窓口を設けていますが、学校でも担当者を設けて対応しています。被害にあった、または嫌な思いをしたときは、一人で悩まないで、ぜひ相談してください。

◎生徒の相談窓口 生徒指導専任 渡邊陽子

養護教諭

今井里美

副校長 榊渕祥子

◎教育総合相談センター(一般教育相談窓口 ※セクシャルハラスメント相談窓口として利用できます。)

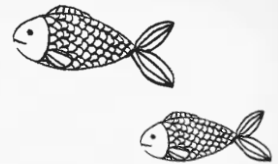
☎624-9414

月～金 9:00～17:00

※スクールカウンセラー、学年主任、担任、部活動顧問など相談しやすい職員に相談されても結構です。ひとりで悩まず声をかけてください。

今後のおもな予定

- 7月21日(木)～8月28日(日) 夏休み
- 8月29日(月) 夏休み明け最初の登校日
- 9月7日(水)～9月9日(金) 前期期末試験
- 9月17日(土) 土曜参観
- 9月22日(木) ジャージ登下校可 最終日
- 10月7日(金) 前期 終業式



大規模メンテナンスにつき、
8/9(火)～8/12(金)の期間は
学校ホームページの閲覧が
できません。
ご協力をお願いいたします。

中庭の池の中に…

おおきなサイズの
オタマジャクシが住んでいます。
最近足も生えてきているようす…
カエルにまで成長した個体もいました。
昼休みにぜひ観察してみてください。

